

【第一問 解答例】

問一 ①母胎（母体） ②確定 ③糧 ④破綻 ⑤徵候（兆候） ⑥祝祭 ⑦封建 ⑧輪郭 ⑨衰退 ⑩循環

問二 個人の人生を歴史物語として形成し、未来に期待される自己イメージを創ると同時に、人生を世代・民族・文化との連関の中に組み込まれたものとして示す、人生における一貫性を手に入れる手段。（89字）

問三 統合形象的理解を通じ、出来事を互いに関連し合う多くの通時態の集合体としてとらえれば、過去の出来事と現在の必然的結びつき、現在から継起する未来の出来事を見通せるようになること。（89字）

問四 それ自体としては無定形な集合体で形式の欠如したものとや出来事に、物語の形式という一貫性を与え、互いの関係を把握できるようにして意味を生み出し、他者にも理解可能にする働きが欠けている。（90字）

問五 真の過去が初めから存在するのではなく、歴史上の出来事の相互関係全体をまとめあげ読者に理解できるものにする物語形式の機能によって、歴史叙述の集合体に整合する新たな像が生じたとき、それがその時点における歴史的事実として認識されるのだということ。（120字）

解答例

問一 ①おぼし（サ行四段動詞「おぼす」連用形）・出で（ダ行下二段動詞「出づ」未然形）・られ（自発の助動詞「らる」連用形）・て（接続助詞「て」）

別解 おぼし出で（ダ行下二段動詞「おぼし出づ」未然形） 以下同じ

②聞か（カ行四段動詞「聞く」未然形）・れ（受身の助動詞「る」連用形）・たてまつり（謙讓の補助動詞「たてまつる」連用形）・ぬる（完了の助動詞「ぬ」連体形）

問二 まめ人

問三 仏道修行が終わったのだろうか

問四 姫君の額髪がゆらゆらと顔にかかって、目元あたりがとても美しく、このような尼の姿であることがさらにかわいらしく見える様子。（60字）

問五 ふるさとの月の光が涙で見えなくなっただよように、姫君の姿を見なくなったことだ。

問六 この世に生きていることを男に知られてしまって、何とかして自分ではないと思ってもらいたかったが、逃げることで  
きずに発見されてしまったから。（69字）

注意 人文学部・教育学部受験者用

第三問 解答例

問一 ① へからず ② あるひと ③ あたらず ④ まさに

問二 ここをもって きみに あたふる（＝あたうる）のみ。

問三 「書き下し文」また おほからずや（＝おおからずや）と。  
「現代語訳」なんと多いことではないか。

問四 どうして私 劉懷珍が贈ったこの絹に込める期待に背くはずがあるろうか。

問五 荒馬の返礼として太祖に贈った絹の多さは気にかけない、ということ。

## 第四問

### 解答例

#### 問一

発着信の履歴は、遠くの相手との連絡で行き違いを減らした一方、承認の目安としても機能し、応答の素早さや連絡の有無が「友だち」や「より大きな社会」とのつながりの深度を視覚的に明らかにすることにもなった。(99)

#### 問二

「つながること」が当たり前でない「常時接続前」の時代では、つながっていない状況に対する不満や不安が簡単には生じない。対照的に「常時接続後」の時代を生きる私たちは、「つながらないこと」への耐性を奪われ、目の前にいない誰かとつながらない状況に強い不満や不安を抱く。(130)

#### 問三

より多くの「いいね」をもらおうと過剰に装飾した写真や動画をSNSに投稿する「インスタ映え」といった行為にみられるように、承認を確保したい人びとがSNSへの投稿を目的として行動をおこすようになること。(99)

#### 問四

ある投稿がSNS上で多くの「いいね」を獲得しても、次の投稿が同様に受容される保証はない。そのため、ネタ探しにたえず追い立てられる人たちの一部がストレスに苦しみ疲労感をうったえるようになるという問題。(99)